

令和8年5月22日  
九州地方整備局

## 旅行業団体向けインフラツーリズム見学会を実施！ ～関門海峡のインフラ発展の軌跡を辿る旅～

- 国土交通省では、私たちの生活を支えるダムや道路などのインフラを観光資源として活用し、地域の活性化を目指す取り組みとして、インフラツーリズムを推進しています。
- この度、関門海峡を隔てる山口県下関市と福岡県北九州市の観光資源と、両市を繋ぐ関門トンネルを連動させたインフラツアー見学会を企画しました。
- 見学会では、旅行業団体の皆様と一緒に現地を確認いただき、インフラツアーの商品化に向けた意見交換を行います。

### 《開催日・行程》

- 開催日：令和8年5月29日（金）
- 行程：別紙1を参照ください

※本取組は、（一社）日本旅行業協会（JATA）九州事務局と連携して実施します。

### 《取材にあたってのお願い》

- ※別紙1に取材可能な時間帯を記載しています。
- ※見学会の取材を希望される方は、別紙3に必要事項を記載の上、締切りまでにメール送付をお願いします。
- ※現地では、職員の指示に従ってください。また、腕章の着用をお願いします。
- ※ツアーの移動手段は各自で手配をお願いします。
- ※天候・交通事情等により、見学会の取りやめ又は時間変更となる場合があります。

### 【問い合わせ】

九州地方整備局 企画部 企画課 建設専門官 添田 昌史  
電話：092-476-3542

# インフラツーリズム見学会 ～関門海峡のインフラ発展の軌跡を辿る旅～ 行程表

日時：令和8年5月29日（金） 8：00集合 - 17：30解散

別紙 1

施設名	時間(着/発)	行程	住所等
九州地方整備局	8：00 発		
移動：95分（バス）			
① 旧大連航路上置 【取材可】 取材・カメラ撮り・インタビュー可	9：35 着 (滞在10分) 9：45 発	●インフラツーリズム見学会の趣旨説明	福岡県北九州市門司区西海岸1丁目3-5
移動：1分（徒歩）			
② 関門海峡ミュージアム	9：46 着 (滞在60分) 10：45発	●「関門海峡をまるごと楽しむ体験型博物館」  ●海峡アトリウム	福岡県北九州市門司区西海岸1丁目3-3
移動：15分（バス）			
③ 関門トンネル人道	11：00 着 (滞在30分) 11：30 発	●人道トンネルをウォーキングしながら、下関市へ移動  ●人道トンネルの概要説明	福岡県北九州市門司区門司関門トンネル人道入口
移動：10分（バス）			
④ カモンワーク	11：40 着 (滞在60分) 12：40 発	●昼食（45分）  ●買い物（15分）	山口県下関市唐戸町6-1
移動：10分（バス）			
⑤ 関門トンネルバックヤード見学 【取材可】 取材・カメラ撮り・インタビュー可 ※換気設備のみ ※関門プラザ及び排水設備は、安全確保及び混雑防止のため、立ち入りをご遠慮ください。	12：50 着 (滞在95分) 14：25 発	●関門プラザ（20分程度）  ●バックヤード見学（75分程度） ・換気設備 13:15～13:30（15分程度） ・水抜き立坑、排水設備 13:40～14:10（60分程度）	山口県下関市みもすて川町22-34
移動：40分（バス）			
⑥ 北九州国道事務所 【取材可】 取材・カメラ撮り可 ※冒頭のみ ※意見交換会終了後のぶら下がり は行いません。	15：05 着 (滞在60分) 16:05 発	●下関市、北九州市による観光案内  ●意見交換会	福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-10
移動：85分（バス）			
九州地方整備局	17：30 着		

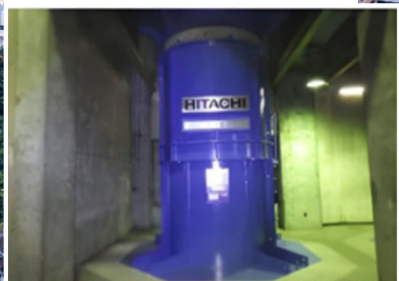
# 関門トンネル

## ～関門海峡のインフラ発展の軌跡を辿る旅～ インフラツーリズム

換気設備（送風機）



換気設備（排風機）



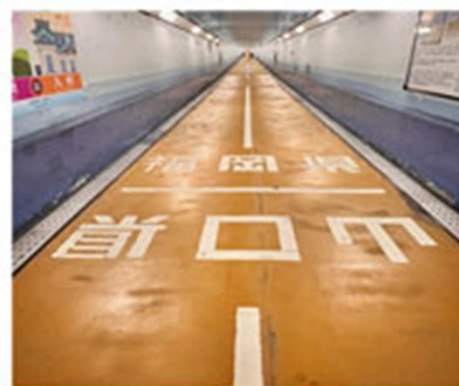
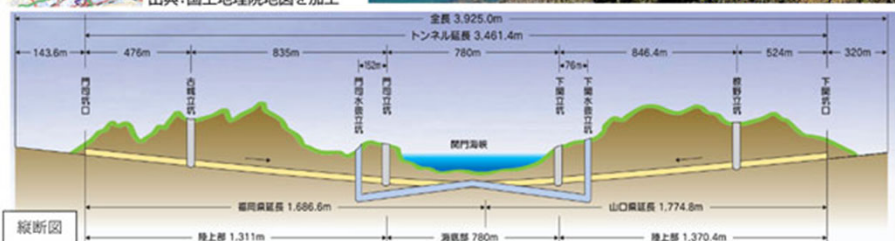
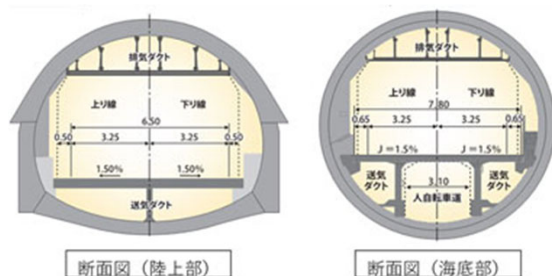
### 関門トンネルバックヤード 見学予定時間

12:50～14:25（滞在時間95分）  
 関門プラザ 約20分  
 バックヤード見学 約75分

※取材は、換気設備のみ可  
 13:15～13:30（約15分）

#### 1) 関門トンネルの概要

- ・本州と九州を結ぶ大動脈として現在も重要な役割を果たす国道2号関門トンネルは、昭和33年の3月に開通し、開通67年を迎えました。
- ・関門トンネルは延長3,925m（うちTN延長3,461m）の海底トンネルで令和6年度は約24,900台/日のご利用をいただいています。片側1車線の対面通行であり、車道下に人道を併設しています。
- ・開通後は日本道路公団、そして平成17年からはNEXCO西日本が管理有料高速道路として管理をしています。



人道

※人道トンネルは6:00～22:00開放

インフラツーリズム見学会  
～関門海峡のインフラ発展の軌跡を辿る旅～  
取材申込書

**○取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。**

**○メール送信期限：令和8年5月27日（水）17：00まで**

**○メール送付先：国土交通省 九州地方整備局 企画部 企画課**

**○メールアドレス：qsr-kikaku@ki.mlit.go.jp**

※取材に当たっての留意事項について

- 1) 現地では、職員の指示に従ってください。また、腕章の着用をお願いします。
- 2) ツアーの移動は各自で手配をお願いします。
- 3) 天候・交通事情等により、見学会の取りやめ、時間変更となる場合があります。

<b>◆報道機関名</b>
<b>◆取材者氏名（以下、優先順位の高い方から記載ください）</b>
1) 代表者 _____
2) _____
<b>◆取材予定箇所（取材予定箇所全てに○を付けてください）</b>
<input type="checkbox"/> ①旧大連航路上置（インフラツーリズム見学会の趣旨説明） <input type="checkbox"/> ⑤関門トンネルバックヤード見学 <input type="checkbox"/> ⑥北九州国道事務所（意見交換会）
<b>◆連絡先（代表者の連絡先）</b> ※取材予定箇所の駐車位置がわかる資料を送付いたします。
TEL _____ メールアドレス _____

（備考）

中止・又は時間変更する場合は、取材登録者に連絡します。